

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に、読めるように大切に保管してください。

第2類医薬品



漢方製剤

# 八味地黄丸

## 特徴

八味地黄丸は、八種類の生薬を粉末とし、ハチミツで練って飲みやすい丸剤にしたものです。腎臓、副腎、泌尿生殖器全般の機能の衰えは、主として中年期以降、とくに熟年期や、疲れたときにあらわれやすく、腰やひざがだるくて力がない、下半身や手足が冷えやすく、また足や腰が痛い、しびれる、口がかわく、夜間よくトイレに行く、排尿に時間がかかる、老人のかすみ目などさまざまな症状を示します。

八味地黄丸は、これらの体の状態を改善する効果があります。

## ⚠ 使用上の注意

### ⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください。

- (1)胃腸の弱い人。
- (2)下痢しやすい人。



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
- (4)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛
* その他	動悸、のぼせ、口唇・舌のしびれ

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

下痢

4. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

## 【効能又は効果】

体力中等度以下で、疲れやすくて、四肢が冷えやすく、尿量減少又は多尿で、ときに口渇があるものの次の諸症：

下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、残尿感、夜間尿、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)、軽い尿漏れ

●本剤は天然の生薬を原料として製造していますので、製品の色や味等に多少の差異が生じることがあります。効果には変わりありません。

## 【用法及び用量】

次の量を食前または食間に、水またはお湯と一緒に服用してください。(食間とは食後2～3時間を指します)

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	10粒	3回
15歳未満	服用しないこと	

<用法及び用量に関する注意>

用法及び用量を厳守してください。

## 【成分及び分量】

本剤1日量30粒中に、次の生薬が含まれています。

地黄(ジオウ)末	1026mg	茯苓(ブクリョウ)末	513mg
山茱萸(サンシュユ)末	513mg	牡丹皮(ボタンピ)末	513mg
山薬(サンヤク)末	513mg	桂皮(ケイヒ)末	171mg
沢瀉(タクシャ)末	513mg	加工ブシ(カコウブシ)末	85mg

添加物としてハチミツを含有しています。

## 【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)ビンの中につめ物は、輸送中に丸剤が破損するのを防ぐためのものです。開封後は不要となりますので取り除いてください。
- (5)本品は丸剤で、水分が丸剤につくと、表面のハチミツが一部とけて、変色又はむらを生じることがありますので、ぬれた手で取り扱ったり、冷蔵庫などから出してすぐに容器をあけたりしないでください。

## 【包装】

1000粒

## 副作用被害救済制度

☎0120-149-931

●副作用救済制度は、医薬品を正しく使用したにもかかわらず、入院を必要とする程度の副作用が生じた場合に医療費等の救済給付が行われる制度です。

## 本剤についてのお問い合わせ先

高砂薬業株式会社 お客様相談窓口  
〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-35  
電話 (072) 977-7151  
受付時間 10時から17時まで(土、日、祝日を除く)

製造販売元  
有限会社薬師製薬  
富山市中央通り3-1-15

発売元  
高砂薬業株式会社  
大阪市阿倍野区天王寺町南1-1-2